

令和5年11月16日

仮想空間（メタバース）で大型重機の操縦を実現

～仮想空間を活用した建設DX推進 i-Construction 技術を活用した

55tクローラークレーン操縦シミュレーション～

大高建設では仮想空間を用いた広報採用活動を推進しており、インターネット環境があればどこからでもアクセス可能なメタバース技術を活用し、黒部奥山における建設現場を再現し、『メタバースインフラツーリズム』を展開している。そしてこの度、実際に黒部奥山の現場に導入するクローラークレーン（55t）の3Dモデルを活用し、砂防堰堤基礎部のコンクリート打設の一連動作を可能とするシミュレーションを開発した。現実に近い操縦感覚を実現するため触覚グローブを導入し、仮想空間にて本物さながらの操縦体験が可能となっている。また、プラットフォームはVRChatを活用し、従来のワールドに更なる体験要素を盛り込み、現場に行かずとも重機の操縦訓練が可能となったほか、教育の場としても展開する予定である。

学術機関との連携

▶ 本開発技術を用いた現場説明を実施

1. 日時 12月11日（月）16：30～18：30 （16：00から現地）
2. 場所 富山高専本郷キャンパス 〒939-8630 富山県富山市本郷町13
3. 内容 ～メタバースで富山と鹿児島をつなぎ、黒部の砂防を体感する～
大高建設のR5夏季インターンシップに参加した鹿児島高専の学生が中心となり、富山から遠く離れた鹿児島高専生たちが黒部奥山の当社現場を見学する。接続先は富山高専（富山高専生・当社DX担当）と大高建設本社（現場担当者）となっており、メタバース空間の仮想重機シミュレーションを用いて現場説明を行う。なお、開催日は冬期間であり、実際の現場は閉鎖しているため、リアルの現場見学はできない。
4. 参加者
大高建設：（本社）現場担当者
富山高専：学生、山本（大高建設・富山高専シニアフェロー）
鹿児島高専：学生 ※参加人数は未定

【本技術・富山高専/現場説明の問い合わせ】
大高建設(株) 総務部 山本
TEL:0765-62-1106 yamamoto@o-taka.co.jp
携帯：080-8690-7701

【取材申し込みフォーム】
<https://forms.office.com/r/s0E0GC1xh6>

